

三重郡教育研究所 夏季研修講座



[特別支援教育]

<講演テーマ>

『秩序のある安心して過ごせる学級づくり』

日時

令和6年8月8日(木)13:30~16:00

場所

菰野町町民センター2階研修室

講座紹介

クラスが落ち着いていると本当に支援の必要な子どもが浮き上がり、子どもの特性に合った個別指導ができるようになります。秩序があり安全で、いじめがない、落ちついたクラスの中でこそ個別指導が生きてくるものです。そして、子ども達には居場所が生まれてきます。個別指導と集団指導という2つの両輪で支えられる秩序のある安心して過ごせる学級づくりについて講演いただきます。



講師

桃山学院教育大学 教授

松久 眞実 先生

松久 眞実 先生 プロフィール

特別支援教育士スーパーバイザー・公認心理師・学校心理士・臨床発達心理士。
現堺市立百舌鳥支援学校で重度重複障害児と共に過ごし、その後市内各校で20年近く通常学級担任。最後の学校では特別支援コーディネーターとして自校の通級指導教室を2年間運営。堺LD研究会に所属。

平成19年度～堺市教育委員会適応指導教室・特別支援教育グループ指導主事。
平成22年度 プール学院大学(現 桃山学院教育大学)に勤務。現在、人間教育学部人間教育学科教授。「特別支援教育」「幼児理解」「発達障害者教育総論」等の講義の他、学生支援センターにおいて学生支援センター長として発達障害学生の支援を行っている。一般社団法人日本LD学会理事等。

主な著書として「発達障害の子どもとあったか仲間づくりーいじめ撲滅ー」他多数。